

ハッシュタグ

#ちばリユースクール

児童生徒安全課 ☎043-223-4066

県教育委員会では、子育て世代の教育にかかる費用負担の軽減と、環境に配慮した教育を推進するため、地域の情報サイト「ジモティー」を運営する、株式会社ジモティーと協定を締結し、学用品リユースを促進する取り組み「#ちばリユースクール」を実施することとしました。

この取り組みは、ジモティーが運営する情報サイトに再利用できる学用品を「#ちばリユースクール」をつけて出品していただくことにより、学用品を探している方とのマッチングを図りやすくするものです。お子様が学校で使用したもので、まだ使えるものやご家庭に眠っている学用品がございましたら、是非「ジモティー」のサイトを開き、「#ちばリユースクール」をつけて、出品していただければと思います。

また、この取り組みへの参加をきっかけに、各学校やご家庭でリユースについて考え、行動していただくきっかけに繋がっていただければと考えています。



「#ちばリユースクール」で
検索、出品してね。



県教育委員会HP



地元の掲示板
ジモティーHP

部活動の地域移行について

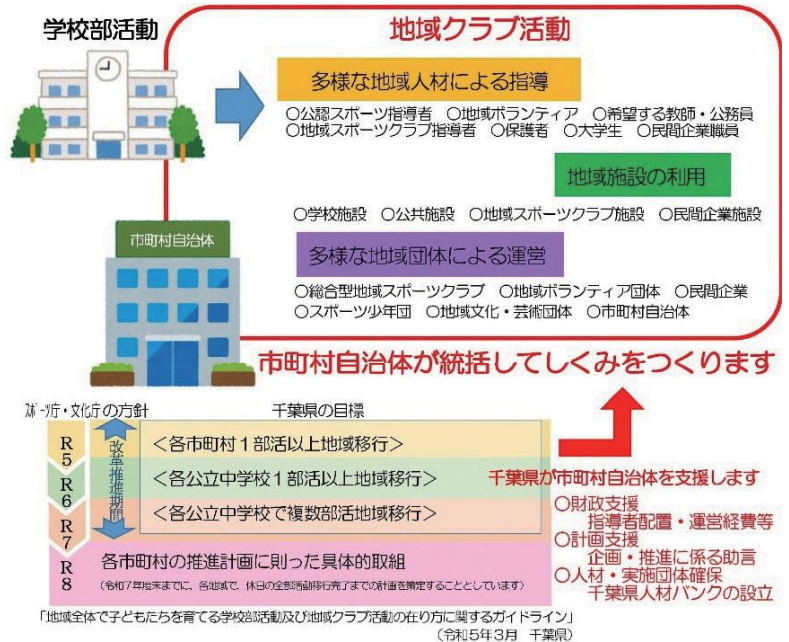
保健体育課 ☎043-223-4108

スポーツ・文化芸術活動は、年齢や性別、障害の有無等に関わらず、活動を共にするあらゆる人が、その喜びを分かち合い、感動を共有することを可能とするものです。そして、子どもたちのスポーツ・文化芸術活動は、その身近な入口として学校部活動がこれまで大きな役割を担ってきました。

一方で、今後は急激に加速する少子化、顧問の不足や増加する教師等の超過勤務時間等により、学校部活動の活動維持が困難となっていくことが想定されます。

そこで、スポーツ庁・文化庁は、令和5年度から令和7年度末までを「改革推進期間」と定め、地域の実情に応じ、まずは中学校の休日の部活動について、地域人材の協力を得て、学校部活動としてではなく地域のスポーツ・文化芸術活動として活動することにより、子どもたちが継続してスポーツ・文化芸術活動に触れられる環境を整備するよう、各都道府県及び市区町村に求めています。

千葉県では、これまで学校部活動が担ってきた全ての機能を一律に地域クラブ活動へ移行するのではなく、各地域において、学校と地域が連携しながら、当該地域の課題やニーズに応じ、望ましいスポーツ・文化芸術活動の在り方が創出されるよう、多面的にサポートをしております。



「中学生・高校生との交流会」を開催しました

教育政策課 ☎043-223-4177

中学生・高校生が日頃、学校や日常生活の中で考えている事柄や問題について、地域の中学生・高校生と教育庁職員が意見交換を行いました。

今年度は、「これからの社会で活躍するために、学校でどんな学びが必要か」「安心・安全で頼れる学校とは何か」などのテーマについて、生徒が事前学習や司会進行を通して主体的に意見交換し、最後には県教育委員会への提言として発表を行いました。



東葛飾研修所での意見交換



県立浦安高校での発表の様子